

2010年3月議会一般質問の通告要旨 2010.3.17 3番目 11:30分頃の予定

順位	3	質問者	藤木 邦明		
項目	質問の要旨				答弁を 求める者
<p>1 . 庄原保育所の 建替えについて</p> <p>2 . 庄原保育所な どの運営を民営化 しようとしている</p>	<p>建替え場所は、三日市町の 7,200 m²の土地を考えているようだが、国道 432 号線から南に入る市道の幅員は狭く、信号機、車道、歩道の整備をどう考えているのか。</p> <p>保育児の定員は、年齢毎にそれぞれ何名程度を考えているのか。</p> <p>基本骨格は純鉄骨造りとしても、早めに地域木材を確保し、屋根、外壁、内壁、天井、床などは木造とし、また、窓は断熱性の高いペアガラス（網戸付）とし、完全冷暖房（3 歳未満児の保育室は床暖房も）にして、子どもたちにも、環境にもやさしい保育所にすべきではないか。</p> <p>災害時に一番危険な 3 歳未満児の保育室は、今後は、一階に設けるべきではないか。</p> <p>給食は、当然のことながら自園調理方式にし、地元産米によるご飯も含めた完全給食にすべきではないか</p> <p>市長は、当面、総領保育所、庄原保育所、下高保育所の運営を民営化しようとしておられ</p>				<p>市長</p>

順位	3	質問者	藤木 邦明	
項目	質問の要旨			答弁を 求める者
ことについて	<p>るが、その真の狙いは、保育士、調理士を全て民間の職員に入れ替え、人件費を安く抑え、それで浮く予算の一部で、保育士、看護師、調理士を増員し、保護者のみなさんの切実な願いである「3歳未満児保育の充実、延長保育の充実などをおこなう」のだからと、保護者のみなさんの願いを逆手にとり、民営化に同意を求めているようなものである。</p> <p>しかし、将来の庄原市を担う子どもたちに必要な保育のためには、多少の予算の増額は、当然のことであり、削減の対象とすべきものではない。</p> <p>たとえ、公営の保育所であっても、計画的な人事で、優秀な、経験の長い保育士、若い保育士、調理士をまんべんなく確保し、看護師も配置し、延長保育に、多少の変則勤務、パート保育士などを導入するなど工夫していけば、そんなに人件費を増額することなく、3歳未満児保育の充実、延長保育の充実などを実現することは可能であり、その方がより保育の内容が充実し、雇用も安定するのではないか。</p> <p>仮に庄原保育所の運営を民営化するとした場合で考えてみても、20名をはるかに超える、優秀な、経験年数が長い保育士、若い保育士、調理士を、単年度で、まんべんなく確保するこ</p>			

順位	3	質問者	藤木 邦明
項目	質問の要旨		答弁を 求める者
3 . 薪ストーブ購入への助成金について	<p>とは、事実上、不可能ではないか。しかも、お互いが初顔合わせというのでは、保育の充実とはとてもいえないのではないか。</p> <p>保育所運営の民営化先は、それぞれ、どこを想定しているのか。</p> <p>指定管理による、保育所運営の民営化は、同じ会社や社会福祉法人などが責任をもてるのは最長でも5年間までの契約であり、その先の保障はなにもないのではないか。</p> <p>これで、安定して充実した保育をおこなうことができるのか。</p> <p>長い年月をかけて、庄原市の責任で、優秀な、経験年数の長い保育士、若い保育士、調理士を育ててきたものを、合併して、これからという時点で、多くの保育所で放棄することは、保育の充実逆行するものであり、断じて、許されないのではないか。</p> <p>ペレットストーブだけでなく、環境にやさしい薪ストーブ（2重燃焼するものなど）の購入にも、当然に、助成金を出されるべきではないか。</p>		